

令和6年11月26日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和6年11月26日（火） 午前8時35分から午前8時43分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長（代）、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、経済産業振興部長、観光文化部長、スポーツ部長、農林部長、建設部長、都市整備部長（代）、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・青木島遊園地廃止に係る「長野市事務処理の在り方検討委員会」からの報告についてである。今月18日に、委員長である西澤副市長から私に対し、検討委員会でまとめた報告書が提出された。報告書の提出を受け、私から副市長に対し、「報告書で示された指摘事項や課題と今後の事務処理の在り方の方向性を全職員で共有し、速やかに改善に取り組むよう指示したところ」であり、各部局または部局間で協力しながら、取扱基準や手順の明確化などに取り組んでいただくようお願いする。
- ・明後日28日に12月市議会定例会が開会する。「長野市事務処理の在り方検討委員会」からの報告書に基づく今後の事務処理の在り方の方向性などについて質問されることが予想される。一般質問の答弁ヒアリングは今月29日（金）から行う予定である。今後の施策に影響を及ぼす可能性のある答弁は、部局間で調整する時間を確保するため、できるだけ早めにヒアリングの予定を入れていただきたい。
- ・先日、各会派から来年度の予算編成に対する要望をいただき、懇談した。また、国において先週閣議決定された総合経済対策を基に、28日からの臨時国会において補正予算案が審議される予定のため、本市においても県などからの情報の取得に努め、適時適切な予算確保につなげていただきたい。県の11月補正予算案の情報を含め、市民や事業者のニーズを的確に把握しながら、今後の予算案を調整いただきたい。
- ・あと数日で師走を迎えるが、今後忘年会等で飲酒の機会が増える時期でもある。自転車を含め飲酒運転は絶対にしないよう注意し、無事にしっかりと1年を締めくくっていただきたい。

1 その他

（1）令和6年能登半島地震災害支援本部の廃止について（総務部）

標記事項について、危機管理防災監から説明した。（資料1参照）

○質疑なし

<市長から>

- ・石破総理が地方創生や防災に力点を置くという発言があった。移動式トイレなど、様々な防災対策があると思うが、財源が確保できるよう情報収集をお願いしたい。

以上